

# あかるいまち21

No.1380 2021年2月2日組合員活動推進課 082-532-1264

	2月	2020年度
組合員ふやし	4人	1246人
出資金ふやし	21万円	12,770万円
純増	▲2万円	3,000万円

## 「いのちの章典」実践交流集会 組合員、職員の笑顔でいっぱい！！

1月29日（金）「いのちの章典」実践交流会が開催されました。

今年のテーマは“コロナ禍だからこそ、ひととのつながりを今こそ大切に”。相談室松井

科長より、コロナ禍で寄せられた「病院に受診することの不安」「面会禁止が長期化することにより療養先を選択することへの不安」「社会との途絶による認知症の進行への不安」「看取りに関する不安」などの相談事例を通し、現状の報告がありました。医療福祉生協 2030 ビジョンのメイン



テーマ「誰もが健康で 居心地よく くらせる」を目指し、「困った」が言える関係づくりと、その人にとって解決に導く繋がりを意識した日々の取り組みに、「やっぱり生協よね」会場の多くのかた

がうなずかれています。活動報告は、「生協さえき歯科の取り組み」「仲間が増えて生き生き班活動」「ヘルパーステーションの活動紹介」「南区支部いきいき活動」「コロナ禍における田方支部の活動」が行われ、それぞれの支部で感染対策に取り組みながら、継続した工夫と苦勞、活動の楽しさ、喜びが伝わってきました。今回は中堅研修の位置づけとして職員が多数参加しました。職員の感想には「活動制限されるなかで、いかに巣ごもりしないように、各支部の取り組みが理解できた」「職員として患者さんの不安や思いを傾聴し、相談室への橋渡しを行いたい」「組合員さんと交流できて楽しかった」などグループ交流は好評のようでした。“昨日よりも今日が、さらに明日がより一層意欲的に生きられる。そうしたことを可能にするため、自分を変え、社会に働きかける。みんなが協力し合っ

て楽しく明るく積極的に生きる” 生協が大切に**する健康観**を感じられた交流会でした。

